

Guy Healy,Japan
International Education Consulting
International Exchange Programs

新型インフルエンザ（H1N1 ウイルス）流行にともなう
キャンプにおける安全対策について

American Summer Camp(USA Summer Camp)を主催・運営致します、弊社 Guy Healy,Japan は、この度の新型インフルエンザ流行にともない、安全な企画の運営のために以下の通りの対策を講じるものと致します。

- ① 現地米国医療機関の助言のもと、予防措置を書面で通知するとともに、措置の実施徹底を指示する
- ② 現地出発前に発熱、咳や呼吸困難がある場合は、医師の許可がない限り、渡航を許可しない
- ③ 渡航前に全員の健康チェックを行い、書面化する（出発5日～前日までに実施）
- ④ 渡航時は、全員にマスクの着用を義務づける
- ⑤ 日本到着後は、厚生労働省の定めに従い（1）朝夕の体温測定実施 （2）マスク着用 を徹底する

以上、現地の医療機関、管轄の保健所及び検疫所との相談に基づき、健康管理及び安全確保への対応措置を講じるものと致します。

米国 CDC(Centers for Disease Control and Prevention)によると、H1N1 ウイルスの潜伏期間は通常、1日～4日と言われ、この間は運営スタッフのみので実施する事前オリエンテーションの期間です。この間に H1N1 ウイルス感染に関するリスクは確認できるものと考えます。

弊社にとりましても、安全な企画の運営が第一義であり、もし、安全を脅かす状況がある場合は、適切な措置を迅速にとるものと致します。

今後、新型インフルエンザによる何らかの変更などが生じる場合には、速やかに皆さま方と情報を共有化させて頂きます。

ご理解、ご協力の程何とぞ宜しくお願い申し上げます。

国際教育コンサルティング

Guy Healy,Japan

北 浩一郎
代表取締役 北 浩一郎

811-1201

福岡県筑紫郡那珂川町片縄9-1,502

092(952)0155 tel 092(952)0140 fax

平成 21 年 5 月 13 日